



〒010-0521  
 男鹿市船川港南平沢字上大畑台30  
**男鹿市立男鹿南中学校**  
 TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947  
<https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-jh/>  
**校報通算 第308号**

**今年も地域に根ざした教育活動へのご協力を  
 よろしくお願いいたします**

校長 笹 渕 美 穂

**12/9 (火) 新入生体験入学 1年生が「ナマハゲ」についてのワークショップを行いました**

1年生は、男鹿の宝である「ナマハゲ行事」について正しく理解し、継承やナマハゲ行事の周知について意見を出し合い、探究を進めてきました。これまで学んできたナマハゲ問答やナマハゲの所作、ケデや手甲づくりなどをたくさんの方々へ周知していく活動の1つとして、4月に本校に入学する予定の6年生たちを対象にワークショップを行いました。



**<1年生の感想より>**

- ・6年生が喜んで体験してくれてやりがいがあった。
- ・お客さん呼び込む方法を考える必要がある。

**<6年生の感想より>**

- ・大晦日のナマハゲ行事が再現できてすごかった。
- ・説明がわかりやすく、ケデ等をうまく作れた。

**2/7(土)「男鹿南ぐるおがる」今年度のNS-netの学びを皆さんに披露します！**

総合的な学習の時間(通称NS-net)では、全校テーマ「男鹿に生きる」をもとに各学年ごとのテーマを設定し学んでいます。その中で、地域の方々のお力を借りながら、生徒たちは「私たちができることは何か」を考えてきました。2月7日に「男鹿南ぐるおがるDAY」として、校外に出て皆さんと一緒に活動する予定です。次のような計画で行いますので、会場にお越しいただき、本校生徒への声かけをお願いします。

**<1年> 会場:テノ八男鹿 10時~14時**

- ◎ナマハゲ問答と  
ナマハゲ所作体験
- ◎手甲づくり体験

※生徒によるナマハゲ問答をご覧いただく他、体験参加型の所作指導や装束作りワークショップを行います。  
 ※体験入学での6年生からのアンケートをもとに、更によりよいものにしていきます。

**<2年> 会場:男鹿駅前広場 10時~14時**

- ◎あつあつ鍋集会でのアシスト
- 5つの事業所のご協力を得てメニュー開発
- ・オガーレ
- ・男鹿なび
- ・HUBAGO
- ・たっちゅん
- ・商工会青年部

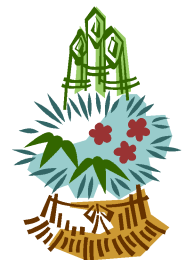


※男鹿産食材を使ったメニューを開発中です。  
 メニュー名などは仮称です。今後お伝えします。  
 ※当日は生徒による宣伝や接客を行います。

**<3年> 会場:本校体育館、調理室等 10時~14時 ※2月11日開催予定**

- ◎地域の皆さんと一緒に体を動かしながらの交流
- ◎地域の皆さんと調理をしながらの交流

※一緒に体を動かしたり、調理をしたりしながら交流をしていきます。  
 様々な世代の方をつなげる時間になりたいと思います。今後チラシ等でお知らせします。たくさんの方々への参加をお待ちしています。



たくさんの方々のお力添えのおかげで、生徒たちは学校の中だけでは学ぶことができない体験をすることができています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 1月の行事予定

- 5日(月) 3年実力テスト
- 11日(日) 明日を創る大人の集い(市文化会館)
- 13日(火) 冬休み最終日
- 14日(水) IV期時間割開始
- 15日(木) PTA総務部会
- 16日(金) 英検
- 20日(火) スクールカウンセリング
- 30日(金) 学校運営協議会+



# 生徒の活躍

中学校女子親善バレーボール大会  
 ○女子バレーボール部《準優勝》  
 男鹿市中学校女子バレーボール交歓大会  
 ○女子バレーボール部《第3位》  
 《優秀選手賞》佐藤 侑海(2年)



市郡健康生活推進顕彰児童生徒  
 泉 星良(3年) 菅生 光音(3年)

本荘追分全国大会2025(民謡)

年少の部《奨励賞》古江ひなた(2年)  
 秋山友梨華(2年)

民謡民舞少年少女秋田県大会

中学生の部《準優勝》古江ひなた(2年)  
 《第3位》秋山友梨華(2年)

生保内節全国大会

年少の部《優秀賞》秋山友梨華(2年)  
 《奨励賞》古江ひなた(2年)

秋田船方節全国大会(民謡)

年少者二部《優秀賞》古江ひなた(2年)

## 薬の正しい使い方を知り自分を守る!



3年生を対象に薬物乱用防止教室が開かれました。薬の正しい使い方はもちろん、体の健康のためには薬だけでなく運動・食事・休養が必要であることが、心の健康のためには自分自身を大切に思うことや家族や友人と話し合うことなどが重要だということも学ぶことができました。また、違法な薬物にかわいい見た目から手を出してしまうことや、正しい目的に反した薬の使い方をしてしまうことの危険性についてのお話は、社会に出て自分で判断し、行動する際に、きっと役立つものと思います。学校薬剤師の鎌田奈央子先生、ありがとうございました。



学校報は、右のQRコードからも見ることができます。学校HPでは随時、学校の情報を発信しております。どうぞご覧ください。



## 冬季避難訓練を行いました!

今回の避難訓練は、あえて生徒への開始時間の予告はせず、休み時間等でそれぞれが違う場所に散らばっている状態でも、「その時、その場で、どうしたら安全なのか、自ら判断し行動する」ための訓練としました。生徒は、事前学習での学びを生かし、地震発生のアナウンスで、ガラス、照明器具、棚から離れる等「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所を自ら判断し、隠れるものがないときは姿勢を低くして頭部を保護して、揺れが収まるまでじっと動かずにいました。また、厳冬期に起こった災害の際には、近くに防寒具がある場合は、素早く身に付けて避難する等、冬季の避難の注意点を理解することができました。

## がん教室の実施～がんに対する正しい知識と理解を～



学校における健康教育については、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力を育成することが重要であるとされています。しかし、日本人の死亡原因の第1位であるがんについて、がんそのものの理解やがん患者に対する正しい知識を深める教育は不十分であると指摘されており、生徒ががんについて関心をもち、正しく理解し、適切な行動ができるようにすることが求められています。こうした状況の中、本校では、県教育委員会の「がん教育推進事業」を活用し、学校における「がん教育」の推進として、がん教室を実施しました。



がん専門医による講話から、「がんに関する基本的な知識(病気自体、予防法、治療法)」を学び、がん経験者による経験談を聞いたり、グループワークで「大切な人を失わないために、私たちが今できること」を考えたりすることで、「がんとの向き合い方」や「生きることの大切さ」を学ぶことができました。